

★パンフレットでは「英語の歴史と起源」となっております。

英語の歴史と語源・1

インドヨーロッパ祖語の故郷



講師 慶応義塾大学教授 堀田隆一

シリーズ「英語の歴史と語源」では、英語という言葉がたどってきた波乱に富んだ紆余曲折の歴史を、世界史的な大事件と関連づけながら追っていきます。言語の歴史には文法や発音の歴史も含まれますが、本シリーズでとりわけ注目するのは語源、つまり単語の起源です。著名な事件と単語の起源とを結びつけながら、主にイギリスを舞台とする英語の歴史物語を、全12回にわたり、つむいでいきます。(講師・記)

1 インドヨーロッパ祖語の故郷(7月13日)

シリーズの初回では、英語の究極の祖先というべきインドヨーロッパ祖語に焦点を当てます。英語はもとよりフランス語、スペイン語、ドイツ語、ロシア語、ヒンディー語などを含む巨大なインドヨーロッパ語族は、紀元前4千年頃の南ロシアのステップ地方に起源をもつとされます。実際、私たちの知る多くの英単語の語源が、この太古の時代にまでさかのぼります。6千年という時間を超えて受け継がれてきた数々の単語について、その由来をひもといて行きましょう。

<講師紹介>

・堀田隆一(ほった・りゅういち) 慶応義塾大学文学部教授(英米文学専攻)。東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士課程満期修了、英国グラスゴー大学英語学研究科博士課程修了(Ph.D.取得)。専門は英語史、歴史言語学。著書に『英語の「なぜ?」に答えるはじめての英語史』(研究社、2016年)、『英語史で解きほぐす英語の誤解? 納得して英語を学ぶために』(中央大学出版部、2011年)、The Development of the Nominal Plural Forms in Early Middle English (Hituzi Syobo, 2009)がある。

日 時 2019年 7/13 1回 土曜日 15:15 ~ 18:30 休憩あり
受講料 会員 7,344円(入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)
一般 8,640円
※入会金・受講料・教材費等は消費税8%を含む金額です。

- ※ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。
- ※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。
- ※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。
- ※個人情報、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル内私書箱22号
tel 03-3344-1948
<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>

【シリーズ「英語の歴史と語源」開講予定】

※事情により変更することもございます。

- 1 インドヨーロッパ祖語の故郷（7月13日）
- 2 ケルトの島（7月27日）
- 3 ローマ帝国の植民地（9月7日）
- 4 ゲルマン民族の大移動
- 5 キリスト教の伝来
- 6 ヴァイキングの侵攻
- 7 ノルマン征服とノルマン王朝
- 8 ジョン失地王とマグナカルタ
- 9 百年戦争と黒死病
- 10 大航海時代と活版印刷術
- 11 ルネサンスと宗教改革
- 12 市民革命と新世界